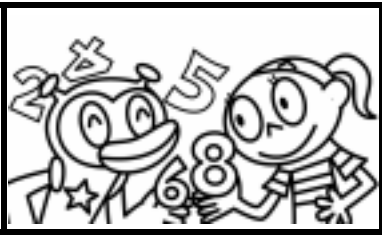


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 小数をかける計算 / 理解シート
------------	---	--

3.86×0.105の筆算は、どうすればいいの

(小数第二位×小数第三位の筆算)



かける数が小数第三位までの小数でも、筆算のやり方は、積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和になるんだよ。



3.86×0.105の筆算をしましょう。

小数点から下の
けた数の和は、
5けたなのよ。



① 0.105=105÷1000をもとに筆算のしかたを調べます。

$$\begin{aligned} \textcircled{ア} \quad 3.86 \times 0.105 &= \underline{3.86 \times 105} \div 1000 \\ &= 405.3 \div 1000 = 0.4053 \end{aligned}$$

① 3.86×0.105の積と386×105の積を比べます。

$$\begin{array}{r} 3.86 \quad \times \quad 0.105 \quad = 0.4053 \leftarrow \\ \downarrow (\times 100) \quad \downarrow (\times 1000) \quad \downarrow (\div 100000) \\ \hline 386 \quad \times \quad 105 \quad = 40530 \end{array}$$

大切! 3.86を100倍、0.105を1000倍して整数にしているから、386×105の積は3.86×0.105の積の100000倍になっています。3.86×0.105の積は、386×105の積を100000でわれば求められます。40530÷100000=0.4053。

② 3.86×0.105の筆算をします。

・386×105の筆算

小数点がないものと
した筆算(整数のかけ算)

$$\begin{array}{r} 386 \\ \times 105 \\ \hline 1930 \\ 3860 \\ \hline 40530 \end{array}$$

・3.86×0.105の筆算

小数点から
下のけた数

$$\begin{array}{r} 3.86 \leftarrow 100倍 \quad \text{---} \quad 3.86 \rightarrow 2けた \\ \times 0.105 \leftarrow 1000倍 \quad \text{---} \quad \times 0.105 \rightarrow 3けた \\ \hline 1930 \\ 3860 \\ \hline 40530 \leftarrow (100000でわる) \rightarrow 0.40530 \leftarrow 5けた \end{array} \quad \left. \begin{array}{l} \text{---} \\ \text{---} \\ \text{---} \end{array} \right\} \text{(たす)}$$

・積の小数点から下のけた数が5けたになるように小数点をうつ。0.40530と終わりの0を1つ消す。